

SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch 「起業家甲子園・起業家万博」東北連携大会への協賛について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch「起業家甲子園・起業家万博」東北連携大会に協賛し、起業を目指す学生および若手起業家を応援いたします。

本イベントは、ビジネスプランの事業化を支援するとともに、次世代の人材発掘および育成を目的に毎年度開催しているもので、ICTを利活用した革新的な技術やアイデアを持ち、それに基づいた起業を目指す方々を募集するものです。

当行は、今後も起業・創業支援を通じた新たな事業の創出に積極的に取り組んでまいります。

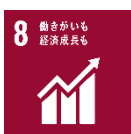
記

【開催概要】

名称	SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch「起業家甲子園・起業家万博」東北連携大会
開催日	2026年9月5日（土）10:00～14:00
会場	仙台国際センター展示棟・会議室1 （仙台市青葉区青葉山無番地）
募集期間	2026年6月9日（火）から7月17日（金）まで
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを利活用した革新的な技術やアイデアを持ち、それに基づき起業を目指す方々（学生、若手起業家）の出場を募集 ○ ビジネスプランを発表し、最優秀賞（NICT賞）を受賞した出場者は、2027年3月に東京都内で開催予定の「起業家甲子園・起業家万博」への出場権が得られる。 ○ 出場者には、ICT企業やベンチャーキャピタリストなどの専門家から直接メンタリング（助言・指導）を受ける機会や協賛企業等とのマッチングの場が提供される。
募集対象	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学生部門（起業家甲子園対象） 東北地域に所在する学校（高等学校、高等専門学校、大学、大学院等）に通学する学生または学生で構成されるチーム（起業の有無を問わない。） ○ 若手起業家部門（起業家万博対象） 過去3年以内に新規事業を開始し資金調達を目指している、協業者となる企業を模索している、今後1年以内に新規事業の開始を目指している東北地域に本社が所在する企業
主催	SPARK! TOHOKU 実行委員会

（注）開催要領の詳細は添付する総務省の報道資料をご参照ください。

（以上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。

令和8年6月9日
東北総合通信局

SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch

－「起業家甲子園・起業家万博」東北連携大会への出場者募集－

東北総合通信局（局長：新田 隆夫）は、9月5日（土）に仙台市内において「SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch」を開催します。

本イベントは、東北の地方公共団体や大学などとともに、「起業家甲子園・起業家万博」の東北連携大会として開催するものです。今般、出場者となる「ICTを利活用した革新的な技術やアイデアを持ち、それに基づき起業を目指す学生及び若手起業家の方々」を広く募集します。

最優秀賞である NICT 賞を受賞した学生や企業は、令和9年3月に東京都内で開催予定の「起業家甲子園・起業家万博」への出場権を手にすることができます。

1 開催の趣旨

「SPARK! TOHOKU Startup Pitch」は、東北地域から革新的な技術やアイデアを有する ICT スタートアップの創出を目指して毎年開催しているピッチイベントで、今年も「SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch」として開催します。

本イベントでは、起業を目指す学生及び若手起業家の方々に対し、ICT 企業やベンチャーキャピタリストなどの専門家から直接メンタリング（助言・指導）を受ける機会を提供します。また、協賛企業等とのマッチングの場を設けることで、ビジネスプランの事業化を支援するとともに、次世代を担う人材の発掘・育成を図ります。

2 各賞（予定）

NICT 賞（最優秀賞）、東北総合通信局長賞（次点賞）、仙台市長賞、EO North Japan 賞、YUI NOS 賞、NTTドコモ賞、三菱 UFJ 銀行賞、生活協同組合連合会コープ東北サンネット賞、JICT 賞

3 開催日時等

日時：令和8年9月5日（土）10時から14時まで

会場：仙台国際センター展示棟・会議室1（仙台市青葉区青葉山無番地）

※本イベントは同日、仙台国際センター展示棟において仙台市主催で開催される「DATERISE!（ダテライズ）2026」のサイドイベントの一つです。

URL：<https://01booster.com/program/daterise/>

4 募集対象及び申込方法等（詳細は別紙のとおり）

○募集対象

(1)学生部門（起業家甲子園対象）

- ・ICTを利活用したビジネスプランであること。
- ・東北地域に所在する学校（高等学校、高等専門学校、大学、大学院等）に通学する学生または学生で構成されるチームであること。等

(2)若手起業家部門(起業家万博対象)

- ・ICTを利活用したビジネスプランであること。
- ・東北地域に本社が所在する企業で、事業計画の策定、事業拡大等に意欲があり、成長志向が強いこと。等

○申込方法

7月17日(金)までに以下のURLより申し込むこと。

<https://www.sparktohoku.net>

5 今後の流れ(予定)

令和8年 6月9日(火) 出場者の募集開始

7月17日(金) エントリー締切日

7月24日(金) 応募資料等(ビジネスプランの概要がわかるスライド及び追加資料)提出締切日

8月上旬 出場者決定、個別メンタリング

8月中旬 「ブラッシュアップセミナー」開催

9月5日(土) 「SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch」開催

令和9年 3月 「起業家甲子園・起業家万博」開催

6 主催

SPARK! TOHOKU 実行委員会(構成員は、以下のとおり。)

仙台市、会津若松市、郡山市、滝沢市、八幡平市、青森市、山形県、国立大学法人東北大学、公立大学法人会津大学、エイチタス株式会社、一般社団法人事業創発研究会 DigiBiz みやぎ、一般社団法人 EO North Japan、フォーアイディールジャパン株式会社、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、東北総合通信局

7 共催

東北情報通信懇談会、秋田県、青森商工会議所、国立大学法人弘前大学、国立大学法人岩手大学、国立大学法人秋田大学、国立大学法人山形大学、公立大学法人岩手県立大学、公立大学法人秋田県立大学

8 後援

東北財務局、宮城県教育委員会

9 協力

仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム(MASP)

10 協賛

アイリスオーヤマ株式会社、株式会社青森みちのく銀行、株式会社秋田銀行、いわぎん事業創造キャピタル株式会社、株式会社NTTドコモ東北支社、NTT都市開発株式会社、株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構、KDDI株式会社、株式会社七十七銀行、生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合、ソフトバンク株式会社、株式会社東邦銀行、東北電力株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社山形銀行、山形新聞

<別紙>

「SPARK ! TOHOKU 2026 Startup Pitch」募集対象及び申込方法等

連絡先:東北総合通信局
情報通信部
情報通信連携推進課
TEL 022-221-0753

「SPARK! TOHOKU 2026 Startup Pitch」募集対象及び申込方法等

1 募集対象

(1) 学生部門(起業家甲子園対象)

- ① ICT を利活用したビジネスプランであること。
- ② 東北地域に所在する学校(高等学校、高等専門学校、大学、大学院等)に通学する学生または学生で構成されるチームであること。起業の有無は問わない。
- ③ 原則として、学生または学生で構成されるチームのメンバー全員が30歳未満であること。
- ④ 地域の特色を生かしたビジネスプランであること。
- ⑤ これまでに「起業家甲子園」への出場経験のある学生、学生で構成されるチームでないこと。
- ⑥ 起業家甲子園での発表時点で最低限でもプロトタイプレベルの実装済みであることが望ましい。
- ⑦ 9月5日(土)に仙台国際センター展示棟・会議室1で発表できること。また、終日同センター展示棟に滞在できること。

(2) 若手起業家部門(起業家万博対象)

- ① ICT を利活用したビジネスプランであること。
- ② 東北地域に本社が所在する企業で、事業計画の策定、事業拡大等に意欲があり、成長志向が強いこと。
- ③ 次のアからウのいずれかに該当すること。ただし、いずれの場合においても大企業からスピンアウトして誕生している企業は除く。
 - ア 概ね過去3年以内に新規事業を開始し、資金調達を目指している。
 - イ 協業者となる企業を模索している。
 - ウ 概ね今後1年以内に新規事業の開始を目指している。
- ④ 地域の特色を生かしたビジネスプランであること。
- ⑤ 9月5日(土)に仙台国際センター展示棟・会議室1で発表できること。また、終日同センター展示棟に滞在できること。

2 審査・選抜の視点

【大前提】

ICTを利活用した自分のアイデアを形にして世の中に広めていきたい、自分の技術を活用して世の中に広めていきたいという意欲がある。

I. 経営(代表)者が人として魅力的か、意志力・伸びしろはあるか

II. 魅力的な事業領域か

- 市場の規模は大きいか
- 成長が期待できるか
- 将来的にグローバルにスケール(規模拡大)できる見込みがあるか

III. 勝てる戦略か

- 独自技術・アイデアがあるか
- 事業計画に実現可能性があるか
- 顧客理解の深さと事業適合性

IV. 地域の「特色」「課題」「シーズ(ディープテック領域等)」のいずれかを活用したビジネスか

3 申込方法

以下の URL より申し込むこと。

<https://www.sparktohoku.net>

●エントリー締切日：7月17日（金）

●応募資料等（ビジネスプランの概要がわかるスライド及び追加資料等）提出締切日：
7月24日（金）